

製品安全データシート

作成日 平成22年12月28日

MSDS No. R-MSDS-001-01

1. 製品及び会社情報

製品名 : レンズクリーナー
会社名 : オリンパス株式会社
住所 : 〒192-8507 東京都八王子市石川町2951
担当部門 : ライフ・産業システムカンパニー 品質保証部
電話番号 : 042-642-9149
FAX番号 : 042-642-2341
緊急連絡先 : 042-642-9149
整理番号(MSDS No.) : R-MSDS-001-01

2. 危険有害性の要約

GHS分類：

健康に対する有害性

生殖細胞変異原性 : 区分 1 B

生殖毒性 : 区分 1 A

GHSラベル要素

シンボル



注意喚起語 : 危険
危険有害性情報 : 遺伝子疾患のおそれ
: 生殖能または胎児への悪影響のおそれ

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別 : 混合物質

成分名	含有量(%)	CAS No.	化審法番号
水	90-100	7732-18-5	—
エチレングリコールモノ-n-ブチルエーテル	0.7未満	111-76-2	2-407;2-2424
エタノール	0.7未満	64-17-5	2-202

危険有害成分

安衛法「通知すべき有害物」該当成分

エチレングリコールモノ-n-ブチルエーテル, エタノール

4. 応急措置

一般的な措置

暴露または暴露の懸念がある場合：医師の診断/手当を受ける。

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。

皮膚に付着した場合

多量の水と石鹼で洗う。

目に入った場合

水で数分間注意深く洗う。コンタクトレンズを着用し容易に外せる場合は外し洗浄を続ける。

5. 火災時の措置

適切な消火剤

周辺設備に適した消火剤を使用する。

粉末消火器、炭酸ガス、乾燥砂

消火を行う者の保護

防火服や耐火服を着用する。

断熱手袋や保護眼鏡等を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

漏洩した場合、漏洩物を回収する。作業には適切な保護具を着用する。

二次災害の防止策

排水溝、下水溝、地下室、あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。

すべての発火源を取り除く（近傍での喫煙、火花や火炎の禁止）

漏洩物を取り扱うとき用いる全ての設備は接地する。

関係者以外は近づけない。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

（取扱者の暴露防止）

指定された個人用保護具を使用する。

安全取扱い注意事項

換気のよい場所で使用する。

必要な保護具を着用する。

配合禁忌等、安全な保管条件

適切な保管条件

施錠して保管する。

直射日光を避ける。

冷暗所にて保管

8. 暴露防止措置及び保護措置

管理濃度

(エチレングリコールモノ-n-ブチルエーテル)

作業環境評価基準(1995) \leq 25 ppm

許容濃度

(エチレングリコールモノ-n-ブチルエーテル)

ACGIH(1996) TWA: 20ppm (眼および上気道刺激)

(エタノール)

ACGIH(2008) STEL: 1000ppm (上気道刺激)

保護具

呼吸器の保護具

換気が十分でない場合は、呼吸用保護具を着用する。

手の保護具

保護手袋を着用する。

目の保護具

保護眼鏡を着用する。

皮膚及び身体の保護具

保護手袋および保護衣を着用する。

顔面保護具を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状态

形状：無色透明液体

物理的状态が変化する特定の温度/温度範囲

初留点/沸点： \geq 78.0 C

引火点：なし

比重/密度：知見なし

水に対する溶解度：溶ける

10. 安定性及び反応性

安定性

予期される通常の保管および取り扱いの条件において安定と考えられる。

1 1. 有害性情報

物理的、化学的および毒性学的特性に関係した症状

急性毒性

経口毒性成分データ

(エチレングリコールモノ-n-ブチルエーテル)

rat LD50 = 1746 mg/kg (SIDS (1997))

経皮毒性成分データ

(エチレングリコールモノ-n-ブチルエーテル)

rabbit LD50 = 135 mg/kg (計算値; SIDS(1997))

吸入毒性成分データ

(エチレングリコールモノ-n-ブチルエーテル)

female rat LC50=2.2 mg-vapor/L/4hr (SIDS (1997))

局所効果

皮膚腐食性/刺激性成分データ

(エチレングリコールモノ-n-ブチルエーテル)

ラビット 500 mg open ; MILD

(エタノール)

ラビット 400 mg open ; MILD ラビット 500 mg/24H ; SEVERE

眼に対する重篤な損傷・刺激性

眼損傷性/刺激性成分データ

(エタノール)

ラビット 100 mg/24H ; MODERATE ラビット 100 mg/4S rinse ; MODERATE

感作性データなし

生殖細胞変異原性

(エタノール) ID662(2006), DFG (1999) et al

催奇形性データなし

発がん性

(エタノール)

IARC-Gr. 1 ; ヒトに対して発がん性がある。

(エチレングリコールモノ-n-ブチルエーテル)

IARC-Gr. 3 ; ヒトに対する発がん性については分類できない。

(エチレングリコールモノ-n-ブチルエーテル)

ACGIH-A3(1996) : 確認された動物発がん性因子であるが、ヒトとの関連は不明

(エタノール)

ACGIH-A3(2008) : 確認された動物発がん性因子であるが、ヒトとの関連は不明

(エチレングリコールモノ-n-ブチルエーテル)

EPA-CBD; ヒト発がん性を決定できない(1996)

生殖毒性

(エタノール) ID662(2006), DFGOT (1996)

(エチレングリコールモノ-n-ブチルエーテル) ID673(2006), SIDS (1997)

短期/長期暴露による即時/慢性影響データなし

吸引性呼吸器有害性データなし

1 2. 環境影響情報

環境有害性

水生毒性

漏洩、廃棄などの際には、環境に影響を与える恐れがあるので、取扱いに注意する。
特に、製品や洗浄水が、地面、川や排水溝に直接流れないように対処すること。

(エタノール)

甲殻類 (オオミジンコ) LC50=5463.9 mg/L/48hr (ECETOC TR91, 2003)

(エチレングリコールモノ-n-ブチルエーテル)

甲殻類 (グラスシュリンプ) LC50=5.4 mg/L/96hr (CICAD10, 1998)

水溶解度

(エタノール)

混和する (ICSC, 2000)

(エチレングリコールモノ-n-ブチルエーテル)

混和する (ICSC, 2003)

残留性・分解性

(エチレングリコールモノ-n-ブチルエーテル)

BODによる分解度：96%(既存化学物質安全性点検データ)

生体蓄積性

(エタノール)

log Pow=-0.32 (ICSC, 2000)

(エチレングリコールモノ-n-ブチルエーテル)

log Pow=0.83 (PHYSPROP Database, 2005)

1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄する。

廃棄物は、許可を受けた、産業廃棄物処理業者と委託契約をして処理をする。

容器、機器装置等を洗浄した排水等は、地面や排水溝へそのまま流さない。

排水処理、焼却などにより発生した廃棄物についても、廃棄物の処理および清掃に関する法律および関係する法規に従って処理を行うか、委託をする。

1 4. 輸送上の注意

国連番号、国連分類

国連番号に該当しない

海洋汚染防止法

有害液体物質(Y類)：エチレングリコールモノ-n-ブチルエーテル

有害液体物質(Z類)：エタノール

15. 適用法令

毒物及び劇物取締法に該当しない。

労働安全衛生法

名称通知危険/有害物（第57条の2、令第18条の2別表9）：

エタノール；エチレングリコールモノ-n-ブチルエーテル

有機溶剤中毒予防規則に該当しない。

化学物質管理促進（PRTR）法に該当しない。（09年10月改正PRTR対応済み）

消防法に該当しない。

化審法に該当しない。

16. その他の情報

参考文献

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals,

(3rd ed., 2009), UN

MSDS・ラベル作成ガイドブック（改訂初版、平成19年5月）、日本塗料工業会

Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 16th edit. UN

Classification, labelling and packaging of substances and mixtures (reg. (EC)

No 1272/2008) 2008 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)

2009 TLVs and BEIs. (ACGIH)

<http://monographs.iarc.fr/monoeval/grlist.html>

JIS Z 7250（2005年）「化学物質等安全データシート」

原材料/製品メーカーMSDS

責任の限定について

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。